

7月末まで継続します 「平成28年熊本地震」災害支援職員派遣

5月12日から25日にかけ、市から、計16人の職員を熊本県益城町に派遣し、災害支援活動を行ってきました。

その活動報告会が、5月26日に行われ、現地の状況を目の当たりにしてきた職員たちからは、「倒壊したまま手つかずの建物が多く、一人になりたくない、夜が怖いと訴える住民もいた」「東日本大震災の経験から見直しを重ねてきた、災害時に家庭訪問で使用する健康相談票が、益城町で



▲次の支援につなぐため、派遣職員から、現地の状況が報告された

も役立つ「暑さが厳しく、被災者も町の職員も疲労困ぱいの様子だった。今後も継続的な支援と人手が必要だと感じた」などの報告が挙げられました。

派遣職員からの報告と、益城町からの要請を受け、市では、現地で必要とされる職種の職員を、6月8日から7月末まで継続して派遣します。また、発災当初は、6月30日まで予定されていた、「災害義援金の受け付け期間が、来年3月31日まで延長されました。引き続き、被災地へのあたたかい支援をお願いします。

平成28年熊本地震 災害義援金受付

期間 平成29年3月31日まで
場所 市民課 各総合支所市
民福祉課
社会福祉課 ☎6012

子どもたちが手伝ってくれました 市役所にグリーンカーテン設置

6月1日、純心幼稚園の園児たちが市役所で「グリーンカーテン設置作業」を行いました。

地球温暖化対策率先実行計画の一環として、市役所を訪れた人たちに、グリーンカーテンの効果を知らせてもらうため、平成21年度から取り組みを始め、隣接する純心幼稚園の子どもたちに、毎年、植栽作業を手伝ってもらっています。園児たちは、ゴーヤやアサガオの苗を手渡されると、両手で大事そうに受け取り、丁寧にプランターへ植え、水やりを行いました。



▲受け取った苗を、宝物のようにしっかり抱えてプランターへ運びます



▲プランターに入ったふかふかな土は、「苗のおふとんだね」と話しながら丁寧に植えていました

晴れた日には、引き続き園児たちが水やりを行い、8月には、約4メートルの大きなカーテンが目見えします。いっぱい実をつけるゴーヤは、食育活動の一環として、園児たちが収穫し、おいしく味わうそうです。

グリーンカーテンは、室内への太陽光を遮ることで、省エネや節電対策に効果があることが期待できます。家庭の省エネ対策の一つとして、皆さんも取り入れてみませんか。

Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



鳴子温泉発

マルシェは今や地区の共通語

6月5日、川渡地区公民館を会場に、今年3回目の「川渡マルシェ」が開催されました。

野菜やモノづくりを行う地元の人・商店・企業を応援し、川渡地区に元気を取り戻そうと、川渡マルシェ実行委員会によって、昨年からは実施されています。

次回開催日時
7月2日(土)
10:00~13:00
川渡地区公民館
☎84-6814



4月から11月まで毎月1回開催され、惣菜、カフェ、お菓子、パン、産直野菜、クラフト製品、出張整体と出店内容もバラエティに富んでいます。

地元の若い世代から高齢の皆さん、観光客の皆さんも、絶えずやって来る盛況ぶり、中には、両手いっぱい袋を下げて帰る人もいました。

実行委員会では、さらにこのイベントを盛り上げるため、地域の内外問わず、広く出店者を募集しているそうです。

売り手も買い手も笑顔がいっぱいのこのイベントへ、あなたも行ってみませんか。

10周年

大相撲大崎場所チケットを求め長蛇の列

現在、絶賛発売中の大崎市誕生10周年記念事業「大相撲大崎場所」のチケット。販売初日の6月4日は、販売場所となった古川総合体育館に長蛇の列ができあがりました。

市内での大相撲開催は、平成20年8月以来2回目です。平成23年からおおさき宝大使となっており、市の震災復興に力強いご支援をいただいている第69代横綱白鵬関をはじめ、今日の相撲人気を支える名だたる力士たちが、ここ大崎の地で、迫力の取り組みを見せてくれます。

8月18日(日)に開催される大相撲大崎場所。地元開催のこのチャンスをお見逃しなく！

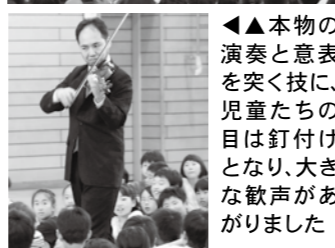
古川発

N響が五小にやってきた！

6月13日、日本を代表するオーケストラ奏者の音楽を身近に感じてもらおうと、NHK交響楽団ピックアップメンバー5人によるミニコンサートが、古川第五小学校で開催されました。

クラシックの名曲やとなりのトトロメロデーなどが、バイオリン、ヴィオラ、チェロ、クラリネットの柔らかな音色で奏でられ、児童たちは優しい音楽の世界に引き込まれていました。

児童の列に分けて入って目と鼻の先で演奏するなど、ユーモアあふれる演出で会場は盛り上がり、さらに、古川地域出身のクラリネット奏者、伊藤圭さんは、クラリネットを分解しながら演奏する曲を披露しました。



▲本物の演奏と意表を突く技に、児童たちの目は釘付けとなり、大きな歓声があがりました

第一線で活躍するプロの演奏やパフォーマンスを、間近に聞いて、見て、参加して、児童たちは最後までコンサートを楽しんでいました。



▲チケット販売初日は、日差しが強い日にも関わらず、多くの皆さんが列に並びました



25日	22日	21日	20日	19日	18日	16日	15日	13日	10日	8日	5日	1日	2016
●大崎市地域自治組織活性化事業交付金チャレンジ事業交付金公開審査会	●大崎市総務課 藤岡奈緒子選手凱旋報告会	●熊本地震災害支援職員派遣第4班出発(7月4日)	●参議院議員選挙公示	●世界農業遺産推進協議会	●第69回東北高等学校相撲選手権大会(26日)	●大崎市総務課 藤岡奈緒子選手凱旋報告会	●大崎市総務課 藤岡奈緒子選手凱旋報告会	●大崎市総務課 藤岡奈緒子選手凱旋報告会	●大崎市総務課 藤岡奈緒子選手凱旋報告会	●大崎市総務課 藤岡奈緒子選手凱旋報告会	●大崎市総務課 藤岡奈緒子選手凱旋報告会	●大崎市総務課 藤岡奈緒子選手凱旋報告会	6月の主な出来事